

「美しき碧きドナウ」他をレッスン

9月30日

□ 9月30日(日)は岡邑さんの体操と久々に富樫さんのヴォイストレーニングに始まり、本並先生の指揮、山下さんのピアノ(森さんはレインボーの東北支援コンサートで出張中)で、「美しき碧きドナウ」(新譜)、「天の火」「音頭の舟唄」および「おらあここがいい」をレッスンしました。出席は台風接近について、全21名でした。



□ レッスン一口メモ

・「美しき碧きドナウ」は5番最後まで歌いましたが、5番ともメロディーが違いますので、新曲5曲を覚えるようなものです。大変ですのでパート別音源つくりますが、必要な方はパートリーダーまで。

・「おらあここがいい」は“わっせる わっせる ごとねあ ごとねあ”の低音部の“ごとねあ”が不ぞろいなので気をつけて練習しました。もうひとつ、“こーこ(あ)いちぼんだー”を“こーこ(か)いちぼんだー”とうたっている人がいます。コンクールの時は楽譜を審査員に出すので間違いは指摘されるとおもいます。楽譜通りそろえましょう。

レインボーさん「いわて生協祭り」に支援行!

□ 「おおさかパルコープサークル レインボーコーラス」さんは、去る9月29日(土)~30日(日)まで、陸前高田で行われた「復興支援いわて生協祭り」に出演とボランティア“タコ焼き出店”に出向かれました。参加15名で、森先生はピアノで同行されました。

□ 「復興支援いわて生協祭り」は震災直後の炊き出しなどの生活支援にはじまり、以来県内被災地で何十回(百回以上?)も開催されていますが、今回は陸前高田のコープ会館で150名の参加で親しく開かれました。食の出店もあり、ステージでは、オカリナ演奏、他の文化団体の演奏があり、レインボーさんは若手指揮者の坂井さん(青年のうたごえ指揮者)、ピアノは森さんで、「ビリーブ」、「八木節」(編曲石若雅弥)、会場の皆さんと「里の秋」、「こころの虹」(復興支援曲:石若雅弥)と「ひょっこりひょうたん島」を披露、会場に美しいうたごえを響かせ感動をよび現地の皆さんを勇気づけました。

□ 9月29日(土)は現地「語り部」さんに案内されて被災地の視察。昴が8月に見た「消防署」や「市民体育館」(避難所になっていたのに高波で多くの犠牲者が出た)は記念で保存しようかとの意見もありましたが、取り壊し撤去が決まり、一本松もすでに保存用の撤去がされた後だったそうです。

□ 一泊の後、9月30日(日)、「復興支援いわて生協祭り」に出演、それまでは、台風の影響はなく、好天でした。台風接近のニュースで早めに現地を出発、飛行機はすでに欠行していたので、新幹線で北上から東京へ。東京からはすでにダイヤが乱れていて、とにかく乗れる新幹線自由席で大阪へ。途中、静岡一三島間で運転見合わせもあり大阪に着いたのは夜中の12時。みなタクシーでようやく家へ帰りついたという大変な強行軍になったそうです。皆さんお若いので体力が持ったと思いますが、お大変でした、ご苦労様でした。

原発0の会1周年のつどい

- 10月7日(日)
- エルおおさか
- 3時ロビー集合
- 「こころつなごう」、「We Shall Overcome」
- 服装自由

□因みに、全国のコープさんは、共同、単独でいち早く炊き出しや生活物資支援などの復興支援に立ちあがり、たとえば関西のコープでは、パルコープ、大阪よどがわ市民生協、ならコープの3生協共同で「岩手ボランティアバス」(3泊4日、車中2泊)を催行、すでに11回を数え、今後も継続の計画です(冬季はお休み)。

千秋昌弘 ソロコンサート 第1回実行委員会 ニュース 2012.10.2

2012.9.30(日)P5~ねむかホールで行なわれました。

出席：本並、立川、岡邑、中西、千秋(台風の影響もあり出席できない人が出ました)

○実行委員会

昂(立川・岡邑) 紫金草(衣川) コール大東(藤井順子)

記念合唱団(中西) 地元同人雑誌流星群(和気清実) 元若駒(小川俊子)

体制

実行委員長：宝木さんをお願いしてみよう

企画：本並

宣伝：立川

組織：岡邑

財政：岡邑&吉田

○日時2013年5月26日(日)PM2時開演予定

東成区民ホールまたは阿倍野区民ホール予定

6ヶ月前の申込のため、11月に東成を岡邑さん、阿倍野を立川さんが申し込む。*抽選に漏れた場合⇒6月2日(日)を申し込む

○プログラム(案)別紙

昂・関西紫金草合唱団・コール大東出演予定

司会(林さんをお願いする)

ピアノ森さんとのあわせ練習を月2回のペースで行なっている。

二胡は日程決定後本並さんからお願いする

アコは2台で

川村真生子さん(アコ教室・コール大東)

宝木実さんをお願いする(千秋より)

アンコールのフィンランディアを昂・紫金草・コール大東で合同演奏する。昂の楽譜で女声も入る

コール大東のうたう会は日うた普及曲も入れ、日うたへ盛り上げる

○会場・舞台関係

東成・阿倍野共に600席余

反響板・ひな壇2段

マイク(二胡・ナレーター・司会・かげアナ)

千秋ソロ：マイクなし

照明：会場うす明かり

1部・2部・3部：司会者(林さんをお願いする)

舞台監督をつける⇒溝やん(日程確定次第本並さんから)会場打ち合わせにも出してもらう。バインダリー(?)マイクも

写真・CD録音・DVD(CD・DVDも溝やんに)

愛と平和歌って50年 人生70年
千秋昌弘 テノール ソロコンサート
ピアノ 森 二三
男声合唱団“昂”・関西紫金草合唱団・コール大東出演

プログラム第一次案

| | | | |
|--------|-------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| プロローグ | 淀川三十石船舟歌 シルクロード | 幾多郎曲 | 本並美德編曲 |
| 日本の歌 | 星よお前は さくら横ちょう 紫陽花 初恋 | 荒木栄詩曲 加藤周一詩 北山冬一郎詩 石川啄木詩 | 牛腸征司編曲 別宮貞雄曲 團伊玖磨曲 越谷達之助曲 |
| ドイツ歌曲 | 魔王 | シューベルト曲 | |
| オペラアリア | 星は光りぬ 誰も寝てはならぬ | プッチーニ曲 プッチーニ曲 | |

第二部 コール大東と一緒に“みんなで歌おう”

千秋一言あいさつ

| | | | |
|-------|----------------------------------|----------------------------------|--|
| 平和の歌 | さとうきび畑 | 寺島尚彦詩曲 | 尾上和彦編曲 |
| 被災地支援 | おらぁこごがいい 人間を返せ アメイジング・グレイス | 熊谷千洋詩 檀美知生曲 峠三吉詩 ニュートン曲 | 村嶋由起子編詞 山下和子編曲 尾上和彦曲 ピアノアレンジ鈴木奈美 山ノ木竹志訳 |

| | |
|-----|--|
| 第三部 | 関西紫金草合唱団 合唱朗読構成“紫金草物語”より 指揮 本並美德 ピアノ 森二三 二胡 鳴尾牧子 ソロ 千秋昌弘 田中牧子 三上佳世子 |
|-----|--|

| | |
|---------------------|-----------|
| 男声合唱団“昂” “地底のうた” | 荒木栄詩曲 |
| 指揮 本並美德 | ピアノ 森二三 |
| アコーディオン | 川村真生子 宝木実 |
| ソロ | 千秋昌弘 |

| | |
|-------|--------------------------------|
| アンコール | フィンランディア：2番頭千秋ソロ 舞台監督 溝口 隆徳 |
|-------|--------------------------------|

西島さんの切り撮ってみる 番外編

一本松をまわる旅

3.11 以後は、東北三県といえば岩手、宮城、福島。この三県の一本松をめぐる旅。

①「希望の一本松」(岩手県陸前高田市)

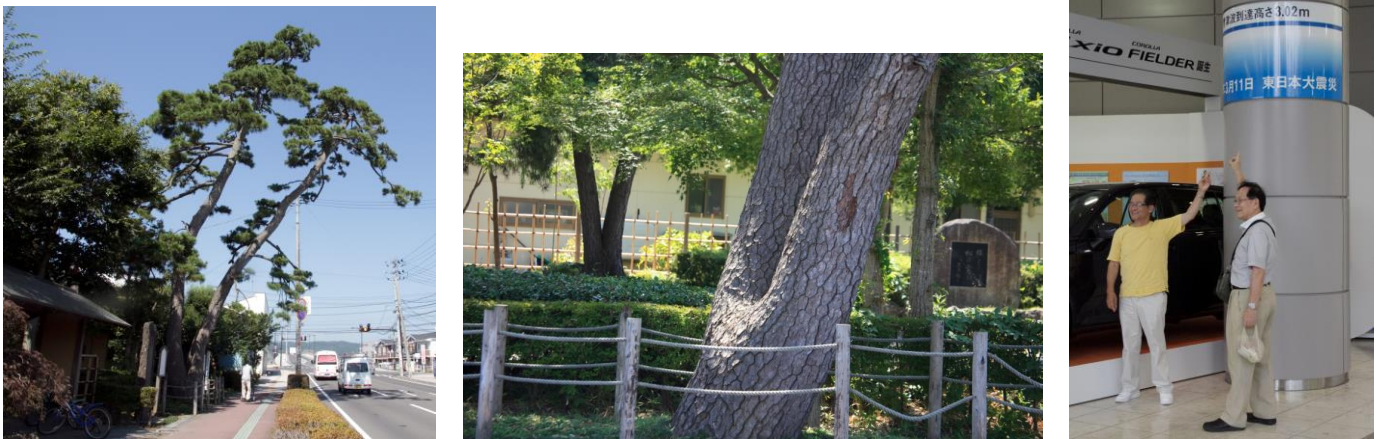


3.11 以来、云わずと知れた著名な松。1 年半後の 9.12「ミイラ化」の保存作業が始まる。

7 万本の中の本の一本の松から作り出した一本のボールペン。

②「二木の一本松」(宮城県岩沼市)

「二木の松」と言われるが、二木(ふたき)と云うより二股の一本松。「奥の細道」に出てくる松で、7 代目。奥に 8 代目を生育中。江戸深川を、弥生も末の七日に旅立ち、岩沼には旧五月の初旬に着いており、足かけ三か月。「桜より松は二木を三月越し」: 芭蕉



仙台市若林区の南に名取市、続いて岩沼市その両市にまたがり仙台空港(写真は 1 階ロビー 津波の高さ 3.02m)がある。これらの地区の海浜部には阿武隈川河口から日本最長の運河「貞山堀」が 32km にわたり北上している。その一帯は 3.11 津波の直撃をうける。

③「二本松の一本松」(福島県二本松市)

二本松の地名の由来は、霞ヶ城に鶴松、亀松の二本の松があったからという説がある。今では亀松は切株だけとなり、鶴松が一本松となっている。ここで「原発に県名を付けたのは大失敗、おかげで全県汚染とみなされる」とぼやく人に会う。今は町村合併により、「智恵子」の生家はこの市にある。旧住所は安達郡油井村漆原。地名の付け方は難しい。



智恵子の生家